

新登場

温暖化に負けない！ぶどう生産者の新しいパートナー

アブサップ® 液剤

無処理区



アブサップ処理区



ぶどうの「着色向上」に！



バイオリショナル事業※をリードする住友化学の、天然物由来の植物成長調整剤『アブサップ』。有効成分「アブシシン酸」が、ぶどう本来の力を引き出し、色素成分「アントシアニン」の生成を高めます。

※住友化学グループでは、天然物由来などの微生物農薬、植物成長調整剤、微生物農業資材等や、それらを用いて作物を病害虫から保護したり、作物の品質や収量を向上させたりするソリューションを「バイオリショナル」と定義しています。

アブサップは住友化学（株）の登録商標 農林水産省登録 第 24662 号

作物名	使用目的	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アブシシン酸を含む 農薬の総使用回数
ぶどう(巨峰)	着色促進	100～200倍	1果房当り 2～10mL	着色始期～着色開始 2週間後	1回	果房散布	1回
ぶどう(ピオーネ)							

使用上の注意事項

- 薬液は使用の都度調製し、なるべく調製当日に使用してください。また調製液はなるべく日陰に置いてください。
- 降雨の心配の無い日を選んで処理してください。
- 薬液が果粒に付き過ぎると果面の汚れや果粉が溶脱するおそれがあるので、使用濃度、使用液量を厳守してください。また、果房周辺の葉に飛散しない様に必ず果房だけを目掛けて散布してください。
- 本剤処理により、成熟に伴う食味向上に対して着色が先行するため、収穫前に糖度等の果実品質を確認してください。
- 本剤の使用に当っては使用濃度、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。

散布時期(着色始期)の目安



着色始期は、果粒軟化期が終わり、1房のうち数粒ほど色がやや入ってきた頃になります。

処理時の注意(果面に付着した薬液の様子)



大粒の薬液が果面に残ると葉斑が残る可能性があるため、なるべく細かい霧状、ミスト状の噴霧が望ましい。



試験事例

処理時期	アブサップ液剤 希釈倍数	果房重 (g)	果粒重 (g)	糖度 (Brix)	酸含量 (g/100mL)	アントシアニン含量 ($\mu\text{g}/\text{cm}^2$)
着色始め	100倍	734 a	21.6 a	19.4 a	0.47 a	195 b
	200倍	682 a	20.9 a	19.2 a	0.50 a	174 b
着色2週間後	100倍	736 a	21.9 a	19.1 a	0.50 a	166 ab
	200倍	714 a	20.8 a	19.7 a	0.50 a	161 ab
無処理(対照)	-	691 a	20.2 a	20.0 a	0.49 a	129 a

各項目の異なるアルファベット間にはTukey検定(5%)で有意差のあることを示す(アントシアニン含量:n=5)

アブサップ液剤を処理するとアントシアニン含量は増加しますが、糖度と酸含量は変わりません。

試験場所:山梨県果樹試験場

試験実施年:2015年

品種、栽培方法:ピオーネ、露地

試験規模:1区10房

散布日:2015/7/27(着色始め)

2015/8/10(着色2週間後)

評価日:2015/9/2

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

04R11K22A24:J2

2022年10月作成(ジェイツ・コンプレックス)

大地のめぐみ、まっすぐ人へ
SCG GROUP



住友化学



動画
チャンネルは
こちら！

〒103-6020 東京都中央区日本橋2丁目7番1号
お客様相談室 0570-058-669
農業支援サイト <https://www.i-nouryoku.com>
住友化学アグリ事業部

